

ある。

地域ネットワークとして、近畿北部地区（滋賀・京都・奈良）国立大学の図書も本学のホストコンピュータを通じて学術情報センターに登録されることになっており、附属図書館の端末機では、現在のところ、京都大学、滋賀大学、滋賀医科大学、京都工芸繊維大学の四大学の目録が検索出来るようになっている。

これらの情報は、本学では KUINS（京都大学統合情報通信システム）計画の進捗・具体化により、将来は図書館のみでなく、研究室の端末から自由に検索出来るようになる。

3. 今後の課題

もとよりデータベースとしては、より多くの大学・部局が、1冊でも多くの図書を入力されることが望ましい。しかし、本学では目録入力用端末機が十分行きわたっていないこともあり、入力件数は年間の受け入れ冊数に比し少数である。

8月31日現在の学術情報センターへの登録件数は、以下のとおりである。

	書 誌			所 蔵		
	和書	洋書	計	和書	洋書	計
京都大学	15,289	15,309	30,598	22,539	21,526	44,065
三大学計	8,649	6,102	14,751	11,758	7,344	19,102
合計	23,938	21,411	45,349	34,297	28,870	63,167

(注) 三大学計：滋賀大学、滋賀医科大学、京都工芸繊維大学の合計数

今後は、コンピュータシステムのレベルアップ等により、質的・量的転換の実現をはかって行く予定である。

さらに、新規に受け入れた図書の入力のみでなく、将来、京都大学90余年に蓄積された図書の目録が入力されるならば、地域的・全国的に活用され、はかり知れない効果を生み出すことであろう。

現在、主として国立七大学と学術情報センター及び国文研を中心に科研費による「大量文献情報遡及変換入力システムの高度化に関する研究」が行われている。遡及入力の必要性が急務とされている所以であり、この研究成果が期待されている。



学術情報センターの電子メールサービス始まる

すでにポスターやパンフレットで御覧になった方も多いと思いますが、国立大学共同利用機関の学術情報センターが、この4月から新しい事業のひとつとして、電子メールサービス（NACSIS-MAIL）を開始しました。

電子メールとは、パソコンなどの端末機を使って遠隔地の人々との通信を行なうもので、郵便・

電話・テレックス・ファクシミリなどと同じように遠隔通信手段のひとつといえます。郵政省も昭和56年から電子メールサービスを開始しており、最近では、ホビー用のマイコンやパソコンを使った通信のなかで BBS（Bulletin Board Service; 掲示板機能のこと）などの電子メールが随分利用されています。

学術研究の分野では、大型計算機センター間でのメールサービスが去年の10月から試験運用に入り、さらにごく最近、海外のネットワーク（BITNET）とのリンクも可能になりました。また、昭和59年東工大、慶応大、東大を結合して開始された JUNET という研究ネットワークも、東大をゲートとして海外のコンピュータネットワーク（CSNET）に接続し、すでに国際的な研究者間の広報・情報交換・討論などに活発に利用されています。このように、電子メールはデータベースとともに、コンピュータネットワークの中で大きな位置を占めつつあります。

このたび開始されたシステムは、メッセージ交換の国際標準である MHS (Message Handling System) に準拠して国際的にも将来対応できるものであり、また、研究者だけでなく、研究を支援する一般の事務職員なども利用できることが特徴といえます。通常使われている TSS 端末やデータベース検索端末、もしくはそれらの機能を持

ったパソコンやマイコンなどをもっている人々の間の通信を、簡単に行なうことができます。このことによって、すでに提供されているデータベースサービス（NACSIS-IR）とともに、研究者はもとより幅広い利用者が活用でき、国際的な交流も可能となります。図書館員もセンターの目録システム、その他の業務についての意見交換や打ち合わせにも利用できます。

料金は当分の間無料で、センターでは、8月末現在で735名の登録者があり、多くの人に積極的に利用してほしい、とのことです。

利用申込み、その他詳しいことは、附属図書館情報サービス課参考調査掛（内2636, 2637）または一階の参考カウンターにお問い合わせください。

なお、下図は、本システムでの電子メール送信の入力例です。この例では送信先やメール内容を入力していますが、あらかじめファイルに登録しておくこともできます。

<メールの送信例>

(※アンダーライン部分が入力です)

```

SYSTEM ? SIMAIL
***** MHS START *****                REV 1.01      88/02/19 10:15:10
MHS117 I パスワード入力
      PASSWORD
MHS001 R コマンド S[END] OR R[EAD] ? S ----- メール送信コマンド
MHS004 R 送り先 ? 空行
MHS009 R 組織名 ? 大塚大学
MHS010 R 部局名1 ? 理学部
MHS011 R 部局名2 ? 情報科学科
MHS014 R 個人名 ? 大塚△花子
MHS014 R 個人名 ? 空行
MHS010 R 部局名1 ? 空行
MHS009 R 組織名 ? 空行
MHS004 R 送り先 ? 空行
MHS005 R 主題 ? 第1回学術情報研究会の開催通知
MHS004 R メール テキスト ? 空行
* 第1回学術情報研究会のお知らせ -----
* 下記のとおり、標記研究会を開催しますので御参集下さい。
* 日時 昭和63年4月1日(金)、午後2時から5時まで
* 場所 学術情報大学学術学部第1会議室(本館2階)
* 議題 本研究会の研究課題他 -----
* 空行
MHS007 R オプション ? DN ----- 配信要求のオプション指定
MHS007 R オプション ? 空行
MHS116 R メールを受け付けました
MHS112 R IPメッセージ識別子 : IP 020502191019 発信時刻 10:19:06
  
```

(学術情報センターニュース No.6 より)